

会議名	平成 28 年度 第 2 回運営推進会議		
日時	平成 29 年 3 月 11 日 (金) 13 : 00 ~ 14 : 00		
場所	練馬中学校デイサービスセンター		
出席者	利用者 1 名、利用者家族 4 名、ボランティア代表 1 名、練馬区職員 1 名、事業に知見を有する者 1 名、デイサービスセンター職員 (所長) 1 名 合計 9 名		
欠席者	なし	書記	デイサービスセンター職員 (所長)

議 事

1. 出席者の自己紹介
2. お客様の状況と活動内容の報告など (資料 1)
 - ① サービスの維持・向上に向けた取り組み
主な取り組み項目、内容と結果の報告 (P1~P4)
苦情等の対応報告 (P5)
 - ② 職員体制・職員研修
職員構成、職員数の推移、研修参加状況の報告 (P6)
 - ③ 平成 28 年度 事故報告 (P7~P8)
忘れ物の事故が多くあった。また、最近では車輛事故が多くあった。
 - ④ 研修について (P9~P10)
 - ⑤ 通所者分布
利用者の介護度分布について報告。
 - ⑥ サービス提供状況
送迎回数、入浴回数、口腔ケア回数、栄養改善回数、機能訓練回数について報告。
 - ⑦ 通所者状況
利用延べ人数、キャンセル延べ人数、登録者数、新規通所者数、通所待機者数、利用中止者数、苦情件数、利用率について報告。
3. 防火安全対策について (資料 2・練馬区震災ハザードマップ)
 - ① 大規模災害が起こった際は、センター内で安全が確保されるまで待機する。
 - ② 平成 29 年度は、非常災害対策計画の策定に努め、早期に避難訓練を実施する。
 - ③ 練馬区震災ハザードマップを確認し、浸水する可能性が高い地域などを確認する。
練馬中学校デイサービスセンターは、浸水する可能性が低い箇所にある。
4. 高齢者虐待防止の取り組みについて (資料 3)
虐待の芽チェックリストとサービスマナー自己チェックの結果報告。高齢者虐待防止について報告した。また、今年度は接遇に力を入れており、『第 3 者から見てあなたの接遇はいかがですか？振り返ってみましょう。』をテーマに取り組んだことを報告。

5. サービス意向調査結果報告（資料4）

平成28年度は第三者評価を受審し、外部の専門家によるサービス意向調査であることを説明した。前回平成23年度の第三者評価の意向調査よりも、肯定的な意見が多くなった。しかし、P3-問15の項目においては50%とまだまだ周知が足りないなどの課題もあることを説明し、改善を図る取組をしていくことを伝えた。

6. 意見交換

① サービスマナー自己チェックについて（利用者家族）

「10.感情コントロールを心がけ無理しすぎに代わります」とは、どうすればうまくいきますか。

→ 専門職であることを自覚し、感情のコントロールをしています。早めのクールダウンが大切であることを伝えた。また、介護保険のサービスを有効に使用することで、負担軽減につながることもあるため、相談していただきたい旨を説明した。

② 高齢者虐待について（区職員より）

虐待に関連する連絡が多く入っています。自分では虐待とっていなくても、第三者から見れば虐待に近いと思われることが多くあります。自身の行動を客観的に評価することで、虐待の芽を早期に摘み取ることができると思います。来年度も取組を継続してください。

③ 車輜事故報告について（区職員より）

利用者の安全を確保するためにも、日々の安全運転の励行をお願いします。

④ 地域交流について（区職員より）

区としては、今後地域交流の取り組みに重点を置き、地域で高齢者を支える仕組みを構築していきたいと考えております。練馬中学校デイサービスセンターは、中学校に併設しており、地域交流の面では他のデイサービスセンターに比べ恵まれた環境になっていると思います。地域交流の取り組みを継続して頑張ってください。

⑤ 特別養護老人ホーム活用について（事業に知見を有する者）

地域に開かれた施設運営を目指しています。施設利用について相談したいことがあれば、遠慮なくご相談ください。

⑥ デイサービスセンターの利用について（利用者家族）

デイサービスセンターへ通うようになり、以前に比べ体が動くようになりました。このまま利用を続けてもらいたいと思います。

7. その他

特になし。

次 回

次回：平成29年9月頃を予定

場所：練馬中学校デイサービスセンター